

社会資本総合整備計画 事後評価書

稲沢西地区の市街地整備による人が集まる住みよいまちづくり

令和4年2月

愛知県 稲沢市

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年02月15日

計画の名称	稲沢西地区の市街地整備による人が集まる住みよいまちづくり													
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	稲沢市													
計画の目標	稲沢西土地区画整理事業では、区域の東西端及び中央に都市計画道路が配置されており、幹線道路に対して有効に区画道路を配置し、これらの道路整備をすることにより区域内の歩行者が安心して通行することが可能となり、また、防犯灯整備事業を実施することで、安全と安心を確保することにより、人が集まる住みよいまちづくりを目指します。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		104	A	104	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	H32末
1	土地区画整理事業施行区域内の居住者人口を1,820人から1,970人に増加させる。 土地区画整理事業施行区域内の居住者の人口(住民基本台帳により計測する。)	1820人	1910人	1970人
2	土地区画整理事業施行区域内の新規住宅の着工件数を累計で75件増加させる。 土地区画整理事業施行区域内の新規住宅の着工件数(土地区画整理法第76条に基づく建築許可件数により計測する。)	0件	45件	75件

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	稲沢市	直接	稲沢市	-	-	稲沢西土地区画整理事業(A-2)	都市再生区画整理 A=41.5ha	稲沢市						58		-	
												小計						58		
道路事業	A01-002	街路	一般	稲沢市	直接	稲沢市	区画	改築	稲沢西地区((都)中大通線外) (A-1)	A=41.5ha	稲沢市						46		-	
												小計						46		
										合計							104			

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	C13-001	市街地	一般	稲沢市	間接	行政区	-	-	稲沢西地区の防犯灯整備 事業(C-1)	防犯灯 N=25基	稲沢市						0	-		
		稲沢西土地区画整理事業(A-2)に併せ、区画整理の生活圏内に防犯灯の整備を進めることにより、安全・安心なまちづくりを行う。																		
											小計						0			
											合計						0			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

稲沢西土地区画整理審議会において、事業の効果および目標値の達成状況を検証し、今後の方針等について検討した。

事後評価の実施時期

令和4年2月

公表の方法

市公式ホームページ

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

稲沢西土地区画整理事業の事業進捗により住宅用地が増加したことに加え、区域の東西端及び中央に配置された都市計画道路、都市計画道路に接続する区画道路の整備が進み、安心・安全な住環境が整ったため新規住宅の建築が増加した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

引き続き人が集まる住みよいまちづくりを目指し、安心・安全な住環境の整備を進めるため、稲沢西土地区画整理事業の進捗が遅れることの無いよう法77条等の手法を活用し、早期に事業完了するよう努める。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	土地区画整理事業施行区域内の居住者の人口		
	最終目標値	1970人	稲沢西土地区画整理事業の事業進捗により住宅用地が増加したことに加え、区域の東西端及び中央に配置された都市計画道路、都市計画道路に接続する区画道路の整備が進み、安心・安全な住環境が整ったため、目標値を達成する実績値となった。
	最終実績値	1989人	
2	土地区画整理事業施行区域内の新規住宅の着工件数		
	最終目標値	75件	稲沢西土地区画整理事業の事業進捗により住宅用地が増加したことに加え、区域の東西端及び中央に配置された都市計画道路、都市計画道路に接続する区画道路の整備が進み、安心・安全な住環境が整ったため、目標値を達成する実績値となった。
	最終実績値	85件	

参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	稲沢西地区の市街地整備による人が集まる住みよいまちづくり		
計画の期間	平成28年度 ～ 令和2年度	交付対象	稲沢市

平成28年3月

